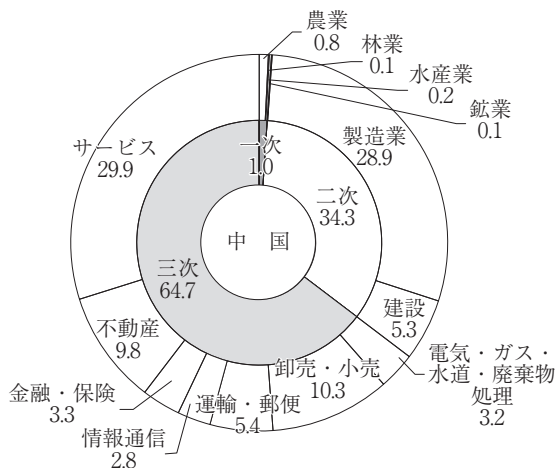


VII. 中国財務局

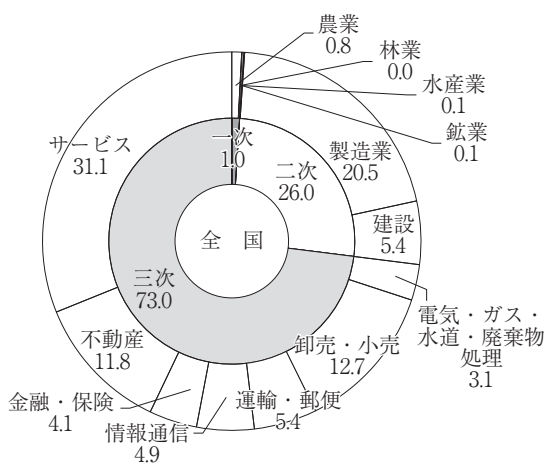
1. 中国地方の経済構造

中国地方の全国県民所得シェアは5.3%。経済構造は第2次産業のウェイトが比較的高く、基礎素材型産業では鉄鋼、化学、石油、加工組立型産業では輸送用機械（自動車、造船）のウェイトが高い。

(1) 経済構造



資料：内閣府「平成29年度県民経済計算」



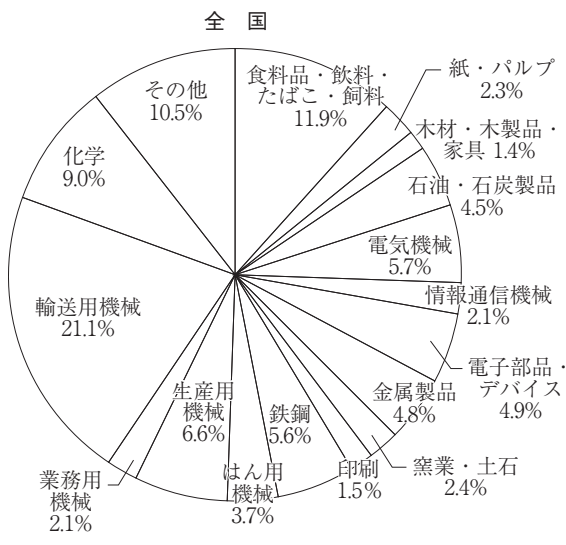
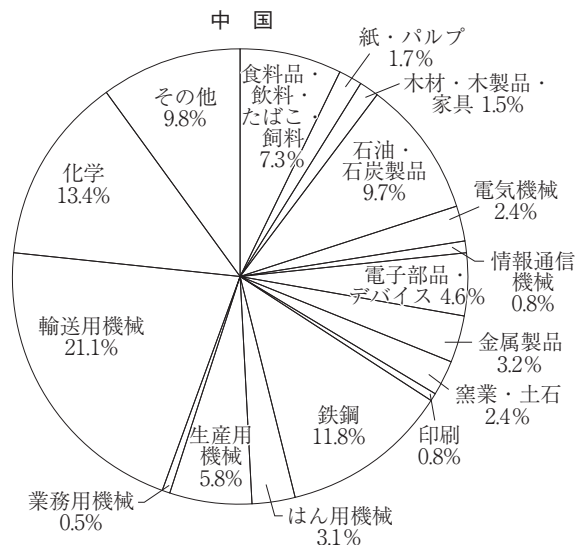
資料：内閣府「国民経済計算年報（令和元暦年）」

(2) 県民所得の各局別ウェイト

北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	福岡	沖縄
3.4	6.0	44.0	2.3	12.3	15.1	5.3	2.6	3.5	4.9	0.8

資料：内閣府「平成29年度県民経済計算」

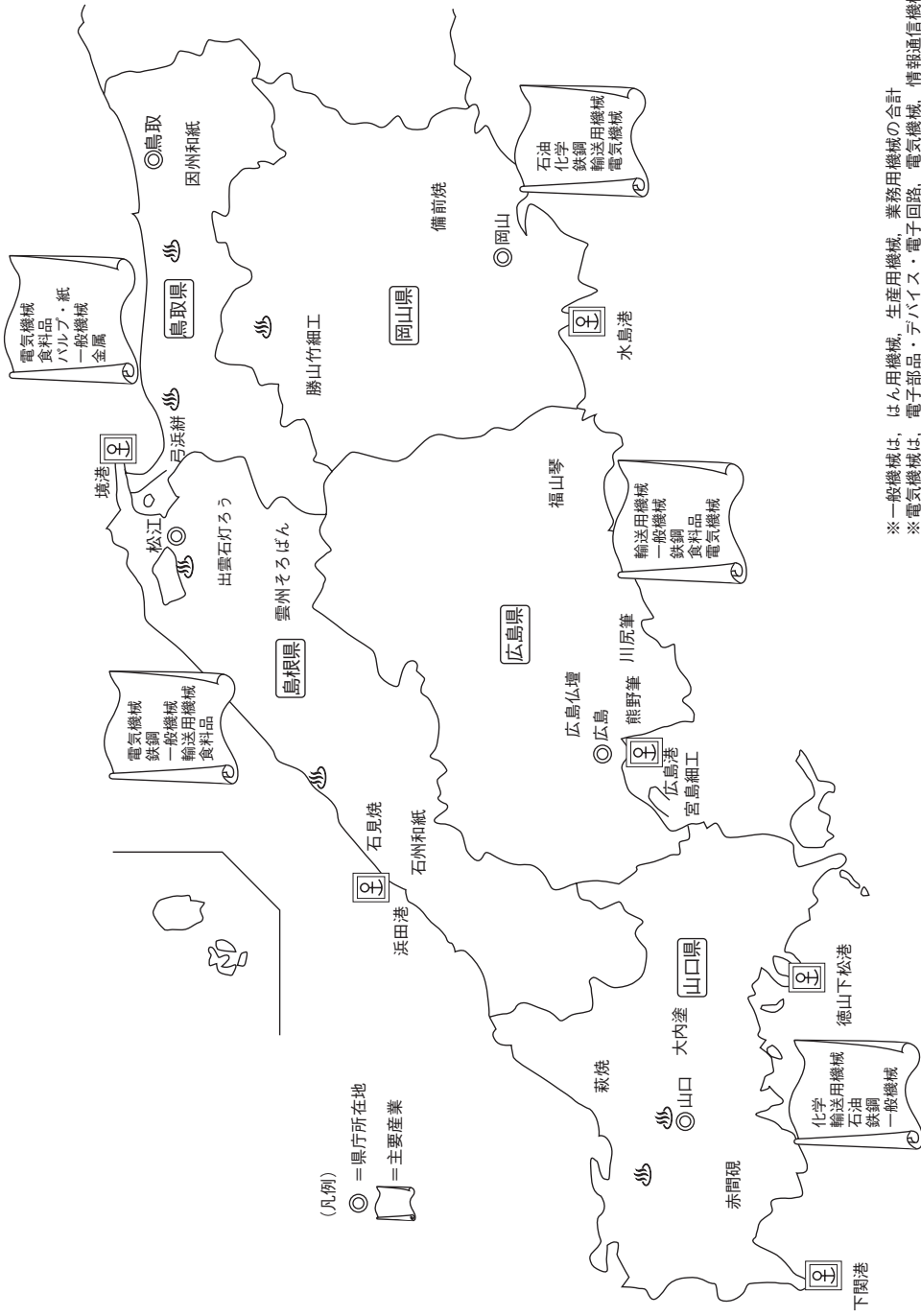
(3) 産業別構造



資料：経済産業省「2019年工業統計調査」

(注) 端数整理の関係で構成比の計があわない場合がある。

2. 管内の主要産業分布図



※一般機械は、はん用機械、生産用機械、業務用機械の合計
 ※電気機械は、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械、情報通信機械の合計

3. 特色ある経済指標

中国財務局管内の山陽地方3県（岡山県、広島県、山口県）は、瀬戸内海沿岸を中心に製造業の集積が進んでいる地域で、基礎素材型産業や加工組立型産業のウエイトが高い。
 一方山陰地方2県（鳥取県、島根県）は、製造業では、電気機械のウエイトが高くなっており、また、温泉を中心とした観光産業が主要産業の一つとなっている。